

第 224 回 日本知能情報ファジィ学会 理事会議事録 (第 15 期, 第 2 回)

日時：2017 年 8 月 6 日 (日) 13:00~17:00

場所：関西大学 梅田キャンパス 7 階 705 室

出席者 (敬称略)：林 (会長), 乾口 (副会長), 藤吉 (副会長), 櫻井 (会誌), 本多 (事業・研究推進), 堀尾 (財務・会計), 井田 (規程・選奨), 橋山 (大会デザイン), 能島 (広報), 前田 (特任・資料アーカイブズ), 金久保 (財務・会計監事), 堀口 (事業監事), 広兼 (総務)

欠席者 (敬称略)：工藤 (出版・他学会連携), 中島 (特任・電子化データベース)

【審 議】

1. 第 28 回総会議事録の確認 (資料 224-0-1 : 広兼, ML にて 6/8 承認済)
 - ・総会議事録 (資料 224-0-1) について確認した.
 - ・質疑の個人名は Q&A に変更することが確認された
2. 前回議事録の確認 (資料 224-0-2 : 広兼, ML にて 6/22 承認済)
 - ・前回議事録 (資料 224-0-2) について確認した.
 - ・アーカイブズで表現を統一する.
 - ・Dropbox という表現を削除する.
3. 東レ科学技術省・研究助成推薦依頼について (資料 224-1 : 広兼)
 - ・期限を設けて推薦依頼者をメーリングリストで募集することとした.
4. 学会賞の審査について (資料 224-11 : 井田)
 - ・学会賞選考委員会の審議結果 (資料 224-11) として, 功績賞 (2 名), 論文賞 (2 件), 著述賞 (1 名), 奨励賞 (3 名), 貢献賞 (2 件) の受賞候補者についての報告がなされた.
 - ・貢献賞の受賞資格として, 第 211 回理事会議事 議題 2 での決定により学会賞規定第 3 条(4) は「貢献するところが大きいと認められた, 原則として会員もしくは法人に贈呈する」であることを確認した. また, 学会 Web ページを修正することとした.
 - ・以上の選考委員会からの報告に基づき, 理事会は学会賞受賞者を決定した.
 - ・表彰式はファジィシステムシンポジウム開催時の 9 月 14 日 15 時 20 分から実施することを確認した.
 - ・今後の奨励賞は年度内の受賞者決定を検討することとした. また, 今後の奨励賞は奨励賞受賞の希望者を増やすため副賞を贈呈することとした.
5. 事務局への連絡 (報告) について (資料なし : 林)
 - ・議事録について, メール審議を経て, 総務担当からメールで送ることとした.

6. 学会誌のデータ保管に関する出版社との契約に関して（資料 224-4：櫻井）
 - ・学会誌のデータ保管に関する富士技術出版株式会社との契約追加について説明があり，了承された。

7. 学会誌について（資料なし：櫻井）
 - ・他学会の学会誌を確認した。
 - ・学会誌の編集の現状が説明された。
 - ・特集論文について編集委員会で決まったものは，学会の HP にも掲載する方向で検討することとした。
 - ・編集委員会でも今後の学会誌の方向性（質・量）について検討することとした。
 - ・理事会，支部などからも企画をあげていく仕組みを検討する必要がある。

8. 2019 年以降の FSS・SCIS の開催計画について（資料 224-5：本多）
 - ・FSS・SCIS の開催計画（資料 224-5）について説明がされた。
 - ・2020 年の FSS と SCIS の開催地がいずれも関東になる可能性が高いことが報告され，負担が重なる点を考慮して開催地を検討していくことを確認した。
 - ・事業委員会で引き続き検討することとした。

9. ファジィ学問塾の刷新に向けた方針について（資料 224-6：本多）
 - ・ファジィ学問塾の刷新に向けた方針（資料 224-6）について説明された。
 - ・FSS の開催前後での併催を検討していくこととした。
 - ・企業と学生とのマッチングを手助けする業者へのイベントの委託も検討していることが披露された（次々回の理事会での業者からの説明も含めて検討する）。

10. 事業補助金の期中申請（申請者・事業委員会）について（資料 224-7：本多）
 - ・事業補助金の期中申請（資料 224-7）について説明された。
 - ・チュートリアル企画主体として事業委員会が事業補助金を期中申請したが，購入機材の管理者を補助金の申請者にした方が適切と判断し，申請者をあいまいなゲーム研究会に変更することにした。

11. シルバー部会の方向性と資料アーカイブズの概略方針について（資料 224-8：前田）
 - ・シルバー部会の方向性と資料アーカイブズの概略方針（資料 224-8）について説明された。
 - ・学会誌については，2006 年以前のものもすでに電子化されていることが確認された。
 - ・資料アーカイブズに関して，何を，誰が，どのように実施するかを検討する必要がある，今年の FSS の会期中などで議論する場を設けることが確認された。

12. 第 15 期理事会・平成 29 年度ロードマップについて（資料 224-10：林）
 - ・ロードマップ（資料 224-10）について説明された。
 - ・6 つの柱（会員コラボレーション，電子化データベース（SOFT-CR を含む），資料アーカイ

ブズ、研究推進制度、規程・法人化整備、学会誌)について説明され、検討すべき事項について説明があった。

- ・担当者は、あくまでも理事会としての担当であることが確認された。
- ・SCISに関して、大会デザインについて議論したうえで、台湾や中国との関係も慎重に検討していくことが確認された。
- ・SCISに関して、若手研究者の交流の場も検討する必要があることが確認された。
- ・ソフトコンピューティングの宣伝に関して、高校や専門学校に加えて、高等専門学校や大学のロボコンサークルなども対象に加えたほうが良い。
- ・ファジィ学会 30 周年 (FSS2019 大阪, 学会誌は 2019 年 12 月号) に向けてのイベントを検討する必要がある。
- ・学会 HP に関して、構成・機能・管理面について検討が必要であることが指摘された。
- ・学会 HP に関して、イベント (主催・共催など) の表示方法について検討が必要である。
- ・学会規程について、特別会員規程について検討が必要である。

13. 電子化データベース担当 (資料 224-9 : 中島→堀口)

- ・SOFT-CR 委員会を設置したことが報告され、承認された。
- ・ミニ四駆 AI チュートリアルを撮影して、SOFT-CR のコンテンツとすることが報告された。
- ・会員データベース委員会を設置したことが報告され、承認された。
- ・SOFT-CR 委員会と会員データベース委員会は本部委員会として位置づけ、HP にも掲載する方向で検討することとした。

14. その他

- ・特になし

【報 告】

1. IFSA-SCIS2017 および FSS2017 での SOFT 入会案内コーナーの設置について (資料なし: 林)
 - ・FSS2017 において SOFT 入会案内コーナーを設置することが報告された。
2. FSS2017, FSS2018, SCIS2018 の進捗状況について (資料なし: 橋山)
 - ・FSS2017 の講演申込 (186 件) や事前参加申込 (229 人) が報告された。
3. 全国大学院生協議会からのアンケート依頼について (資料 224-2: 広兼, ML にて 7/21 承認済)
 - ・大学院生へのアンケート依頼があり、メール審議において承認され、ML にアンケート協力の依頼を流したことが報告された。
4. 特別会員の申請について (資料 224-3 : 乾口, ML にて 7/26 承認済)
 - ・特別会員の申請があり、メール審議により審議され承認されたことが報告された。
 - ・今後、特別会員の規程を検討していくこととした。

5. 会員数報告（資料 224-11：堀尾）

- ・6月，7月の会員数が報告された。

6. 会計・財務について（資料 224-11：堀尾）

- ・2017年4月決算，5月決算が報告された。
- ・会計・財務に関することは，次回から審議事項とする。

7. その他

- ・Facebook で知能情報ファジィ学会広報に関する仕組みを作成したことが報告された。
- ・次回理事会について，山形大学米沢キャンパスで9月15日（金）10:00 から開催することが確認された。

以上